

# 火山現象に伴い発生する津波

～ 地震による津波と同様に防災対応をとりましょう！～

2025年11月19日18時20分頃、インドネシアのスマル火山で大規模噴火が発生しましたが、津波や潮位の変化は観測されていません。しかし、過去には、**地震が発生していない場合でも、大規模噴火等の火山現象に起因する「気圧波」や火山噴火に伴い山が崩壊し海へ土砂が流れ込む「山体崩壊」等**により津波が発生する場合があります（右の模式図参照）。

海外の火山噴火による気圧波に伴う津波として、2022年1月15日に発生したフンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山の大規模噴火により、日本に至る経路上の海外の津波観測点では小さな潮位変化でしたが、国内では鹿児島県の奄美市小湊で**134cm**など日本各地で津波を観測しました。沖縄県内では、最大**35cm**の津波を観測しました。

この事例を踏まえて有識者による検討会を行い、現在、海外で大規模噴火が発生した場合には、気象庁は「遠地地震に関する情報」を発表し、津波への防災対応が必要となる可能性があることをお伝えしています。その後、国内等で潮位変化を観測し、**観測値が津波警報・注意報の発表基準を超えた場合には、津波警報等を発表します。**

火山現象に伴い発生する津波の場合でも、津波警報等が発表された場合の取るべき行動は地震による津波の場合と変わりません。**日頃から地震津波への備えを行い、津波警報等を見聞きした場合、沿岸部や川沿いから離れ、安全な場所を目指して避難しましょう。**

## 津波から身を守るためのとるべき行動



地震に関する情報は  
沖縄気象台ホームページまで  
<https://www.data.jma.go.jp/okinawa/index.html>

沖縄気象台

検索

